

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力をお願い-

現在、泌尿器科では、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 移植外科・移植内科・内分泌外科と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 常染色体顕性多発嚢胞腎における腎移植後嚢胞縮小率のprediction modelの確立 多施設共同研究

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

移植外科・移植内科・内分泌外科 渡井至彦

電話 052-832-1121 (代表)

研究代表機関・研究代表者：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 移植外科・移植内科・内分泌外科 渡井至彦

本研究に関する問い合わせ先：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

移植外科・移植内科・内分泌外科 長谷川 雄基

電話：052-832-1121 (応対可能時間：平日9時～16時)

[利用・提供の対象となる方]

(西暦) 2010 年 4 月1日 ～ (西暦) 2025 年 3月31日に、当院泌尿器科において、常染色体多発嚢胞腎 (ADPKD) のために腎移植を受けた方

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、体重、性別等の基本情報、術前、術後 1 年の嚢胞腎容積 (CT 画像検査結果)、血液検査結果等

[利用・提供の目的] (遺伝子解析研究：無)

ADPKDの縮小率についての解明を目的とした共同研究実施

[主な共同研究機関及び研究責任者]

所 属 責任者

愛知医科大学 腎移植外科 小林孝彰

東京女子医科大学 泌尿器科 石田英樹
九州大学病院 第一外科 久保進祐
順天堂大学大学院医科学研究科 泌尿器外科学 中川由紀
市立札幌病院 腎臓移植外科 佐々木元
大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学講座 角田洋一
熊本赤十字病院 移植外科 山永成美
新潟大学 腎泌尿器病態学分野 田崎正行
弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 畠山真吾 小玉寛健
広島大学病院 消化器外科 移植外科 井手健太郎

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：研究機関長の許可日より 2027 年 3 月 31 日までの間（予定）

提供方法：□直接手渡し ■郵送・宅配 □電子的配信 □その他（ ）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 移植管理科 教授 石田英樹

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 嘱託医師 木島佑

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 清水治